

# 和泉祭初日に衝突

## 全共闘5・29ゼネストに呼応

「和泉祭」を統一テーマに  
二〇回「和泉祭」は、五月二十  
日(金)から三日間にわたって  
和泉キャンパスで繰り広げられた  
(一)関連記事(三)面)・初日の前夜  
に定めた二十九日、全国全共闘  
の提議する『五・二十九カソシア  
毎時対全国学園ゼネスト』が日  
を同じくして予定されていたため  
同日、早朝から和泉校舎正門前に  
これに呼応しようとした全共闘系  
学生が、教職員が一部でこもり身  
いを繰り返した。  
また、大学当局の要請した機動  
隊と衝突するところ、一帯があり  
これまでになく異例の和泉祭の幕  
開けとなった。

この日に先だって、大学当局は  
二十七日、「全国一斉ストに呼応  
した大学の封鎖、暴力による授業  
の妨害」を通告し、授業および職務は  
平常通り行うとともに、午前中は  
学生証提示による「入構制限」を  
実施することを明言。この日のス  
トは一切認めない態度を決めてい  
た。大学当局はこの方針に従って  
午前七時半過ぎから、検問を開  
始した。

一方、全共闘系学生は、八時近  
くになって徐々にその数を増し、  
約二〇名ほどが、学生証の提示を  
拒否して入構しようとしたため、  
これを阻止する職員一〇名ほどと  
と小せり合いを繰り返した。職  
員に入構を阻止された全共闘系学  
生は正門前で抗議集会を行ない、  
強く大学当局のロック・アウト体  
制を非難した。集会はこの後しば  
らくしてすわり込み集会となり実  
質的にシゲ状態となった。また、  
この頃になると、登校する学生が  
増えはじめ、大学側がスリカー  
で「学生証を提示させなければ入構  
出来ず」と何度も繰り返すに  
もかわらず、入構する学生は少  
なく、正門前付近一帯は、集会を  
見守る五〇名ほどの学生であら  
まった。

また、この間全共闘系学生八〇  
名ほどは、検問突破を図ろうとし  
男女入口付近で、職員ともみ合っ  
たが、いづれも押し返され失敗に  
終わった。

十時頃事態を重視した大学側の  
要請で、機動隊一〇〇名ほどがか  
けつけ、シゲを非難し、制止にかか  
った。全共闘系学生と一緒になっ  
て一般学生も「カエシ、カエシ」  
と叫ぶなか、機動隊が制止にかか

る混乱に乗じて全共闘系学生らは  
検門を突破し、校内に流れ込んだ  
その後、学生らは警官、職員と押  
し門をくり返し、警備にあたら  
ていた職員が、学生に詰め寄られ  
る光景も見られた。

この後、全共闘系学生は、正門  
付近で集会を開き、キャンパスを  
デモ行進した後第一校舎におもむ  
き校舎内を同じくデモし、授業阻  
止行動を行ない一時頃解散した  
この日は、正午から「和泉祭」  
の前夜祭が予定され、一方で、全  
国全共闘の主催する、『五・二十九  
全国学園ゼネスト』もこの日の方  
ち合ったことになって、和泉祭実  
行委員会内部でも、戦術面で意見  
の色が見え、星野副委員長(法二)  
は「今は何を言いたくない」「  
とこの日に先づ公見では言明  
を避けていた。



全共闘は検問を拒否、正門には登校してきた学生があふれた。